

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	22494
事業名	日常生活用具給付費					
評価担当課	所 属	保)障がい保健 障がい福祉課			電話番号	011-211-2936
施策名	多様なニーズに応じた住まいが確保されているとともに、在宅医療					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	本事業は、在宅の重度障がい者、障がい児及び難病患者等の日常生活がより円滑に行われるための用具を給付することにより、福祉の増進に資するものであり、障害者総合支援法第77条第1項第6号に規定されている事業である。 給付種目は、排泄、入浴、起居など日常生活で必要不可欠な動作を補助する用具や、会話補助、情報取得などコミュニケーションを支援する用具等で構成されており、障がい者（児）が在宅生活を送るうえで重要な位置づけを担うものである。
	事業内容（何を実施し）	在宅の重度障がいがある者及び児童等に対して、特殊寝台、特殊マット等の日常生活用具を給付し、もって日常生活の便宜を図る。
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	在宅の重度障がいがある者及び児童等に対して、その日常生活の便宜を図ること及び福祉の増進に資すること。
	他都市の状況	本事業は、障害者総合支援法第77条第1項第6号に規定されている必須事業であるため、給付品目に差はあるものの、全市町村で実施されている。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	506,614 千円	うち特定財源	357,376 千円	正規職員業務量	0.6 人工
令和5年度予算額	523,969 千円	うち特定財源	392,976 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度決算額	501,137 千円	うち特定財源	337,336 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和6年度予算額	496,318 千円	うち特定財源	372,238 千円	正規職員業務量	0.7 人工

指標	アウトプット活動指標1	給付対象種目数				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		43	43	43	44	44		
	↓							
	アウトカム成果指標1	年度内給付件数				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		40,866	42,762	40,877	40,436	40,377		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	給付件数は年度により増減はあるものの、概ね維持できており、日常生活の便宜を図ること及び福祉の増進に資することに寄与できていると考える。						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	各種目の基準額について見直しを検討している。
来年度以降の方向性	在宅で生活する重度障がい者等にとって必要な制度であるため、今後も継続して制度を実施する。取扱種目や基準額については、他都市の支給状況等を踏まえて随時検討を行っていく。